

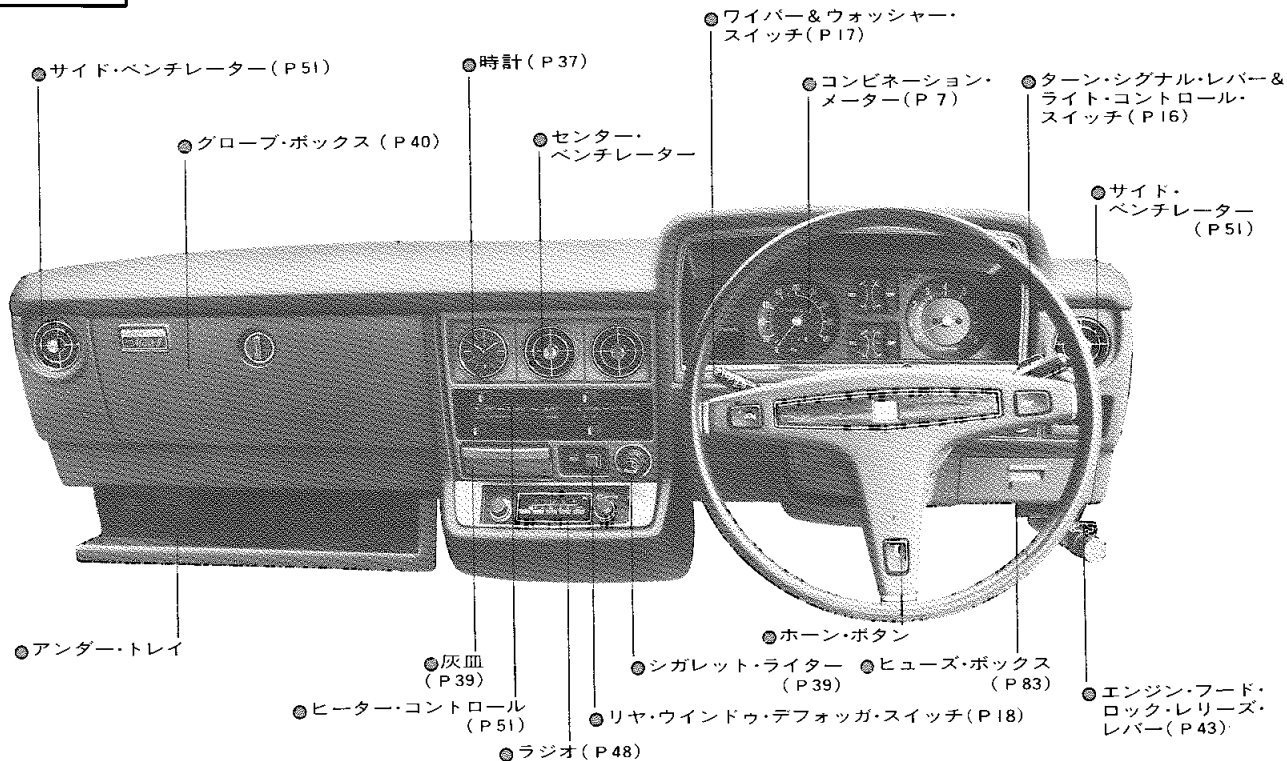


メーターの見方, 使い方

インストルメント・パネルの名称	6
メーター, ランプの見方	7
①スピードメーター(速度計)	8
②オドメーター(総積算距離計)	8
③トリップ・メーター(積算距離計)	8
④タコメーター(エンジン回転計)	8
⑤フューエル・ゲージ(燃料計)	8
⑥フューエル・ウォーニング・ランプ(燃料残量警告灯)	8
⑦ヒート・ゲージ(水温計)	8
⑧アンメーター(電流計)	9
⑨チャージ・ウォーニング・ランプ(充電警告灯)	9
⑩オイル・プレッシャー・ゲージ(油圧計)	9
⑪オイル・プレッシャー・ウォーニング・ランプ(油圧警告灯)	10
⑫排気温警告灯	10
⑬OKモニター	11
⑭ブレーキ・ウォーニング・ランプ	12
⑮シート・ベルト装着奨励灯	12
⑯ハイ・ビーム・インジケーター・ランプ	12
⑰ターン・シグナル・インジケーター・ランプ(方向指示灯)	12
⑱時計	12
⑲グロー・ランプ	13
⑳タイミング・ベルト交換警告灯	13
㉑燃料水分離器水位警告灯	13

インストルメント・パネルの名称

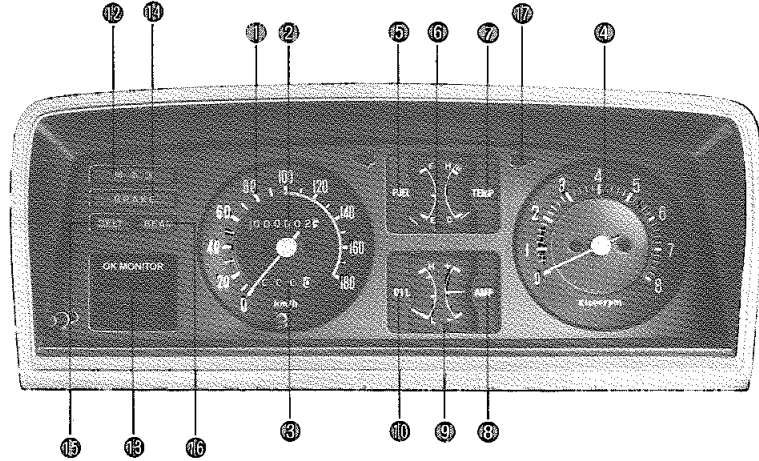
セダンLG車



() 内は説明ページを示します。

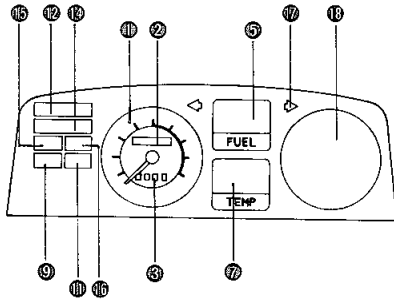
メーター、 ランプの 見方

GSL, LG, LG Touring, GRANDE車



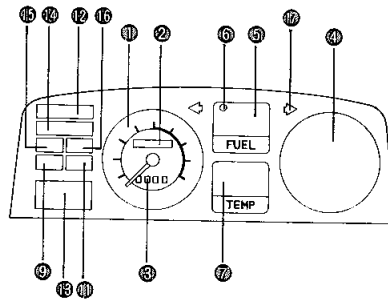
STD, DX車

(STDは時計オプション)



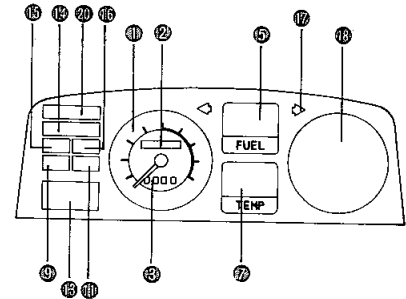
GL, L車

(フューエル・ウォーニング
・ランプはL車のみ)



ディーゼル車

(OKモニターはGL車のみ)



⑧ = メーター、ランプの見方

⑩ スピードメーター (速度計)

約100km/h 以上になるとチャイムが鳴り警告します。チャイムが鳴っているとき指針が振れることがあります但異常ではありません。

⑪ オドメーター (総積算距離計)

走行した総距離をkmの単位で表わします。

白地に黒文字は、100mの単位です。

⑫ トリップ・メーター (積算距離計)

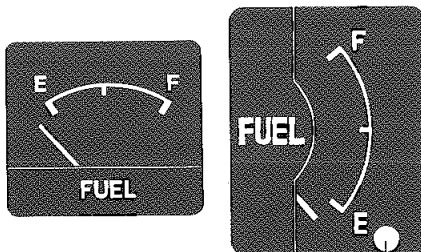
ノブを押せば0にもどり、以後の走行距離を示します。

⑬ タコメーター (エンジン回転計) *

毎分のエンジン回転数を示します。

指針が赤色範囲 (エンジンの許容回転数を越えている) にはならないように運転してください。

⑭ フューエル・ゲージ (燃料計)



フューエル・ウォーニング・ランプ

★Eに近づいたら早目に燃料を補給してください。

★高速道路や自動車専用道路での燃料切れは違反になります。走行する前に必ず燃料が十分あることを確認してください。

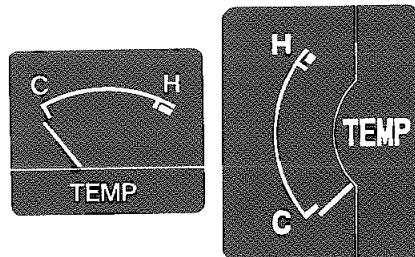
車種	燃料タンク容量(ℓ)
セダン	65
ハードトップ	
ワゴン	61
バン	

⑮ フューエル・ウォーニング・ランプ

(燃料残量警告灯) *

燃料の残量が10ℓ以下になると、点灯して警告します。

⑯ ヒート・ゲージ (水温計)



冷却水温を示します。

走行中の温度は目盛りのHのレッド・ゾーンより内側をさしているのが正常です。

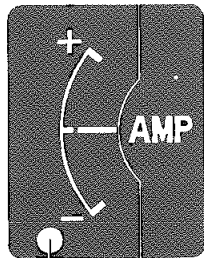


指針が、Hのレッド・ゾーンにはいったときは、オーバー・ヒートのおそれがありますので、ただちに車を安全な場所に止め、処置をしてください。81ページの「オーバー・ヒートの処置」の項目を参照してください。

*印のついているものは巻末の装備品一覧表をご覧ください。

無断複製禁止

⑧ アンメーター (電流計) *



指針の位置

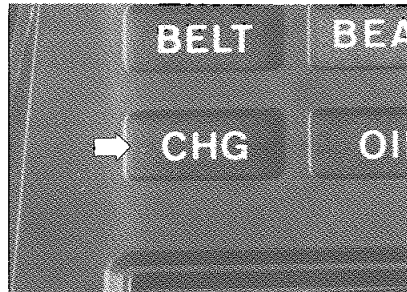
- { ⊕側……充電状態
- { ⊖側……放電状態

チャージ・ウォーニング・ランプ

エンジン始動後も⊖側を示しているとき、ランプやモーターなどの電気の使いすぎか、充電システムの異常が考えられます。

⑨ チャージ・ウォーニング・ランプ

(充電警告灯)

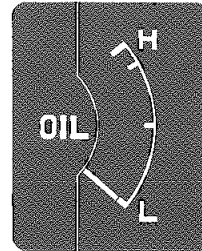


エンジン回転中、充電システムが異常のときに点灯し警告します。

1. エンジン停止中に、エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。
2. チャージ・ウォーニング・ランプが点灯するときは「排気温警告灯」も同時に点灯します。

⑩ オイル・プレッシャー・ゲージ *

(油圧計)

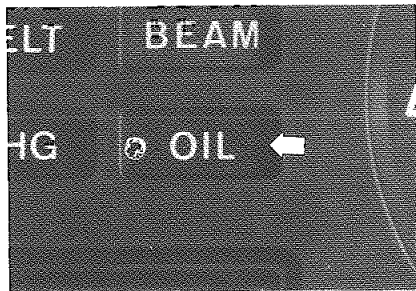


エンジン回転中の潤滑油の圧力を示します。

1. エンジン回転を上げても指針が動かない場合は、潤滑システムに異常があります。エンジンを止めてオイル量を点検してください。
2. オイル量が正規であれば、他に異常がありますので点検を受けてください。

⑩ =メーター、ランプの見方

⑩ オイル・プレッシャー・ウォーニング・ランプ (油圧警告灯) *



エンジン・スイッチをONにすると点灯し、始動すると消灯します。

1. エンジン回転中に点灯したままのときは、エンジンを止めてオイル量を点検してください。
2. オイル量が正規であれば、他に異常があります。

点灯したまま走行するとエンジンの焼き付きを起こすおそれがありますので点検を受けてください。

⑪ 排気温警告灯

ディーゼル/バン車を除く



触媒装置の温度が高くなりすぎると、点灯して警告します。

1. エンジン・スイッチをONにするとき、「排気温」のランプが点灯し始動すると消灯するのが正常です。
2. ONにしても点灯しない場合は点検を受けてください。
3. チャージ・ウォーニング・ランプが点灯すると、同時に「排気温警告灯」も点灯します。この場合、触媒の温度上昇を知らせているものではありません。



「排気温警告灯」が点灯した場合、必ず次の処置をしてください。

1. 走行中の場合

- 警告灯が点灯したときの、半分程度に速度を落としてください。普通は数分内に消灯します。
- 速度を落としても消灯しない場合は枯れ草などの燃えやすいものがない場所に停車してください。それでも消灯しない場合はエンジンを止めて冷却してください。冷却したあとで再びエンジンを始動して消灯していることを確認してください。

2. 停車中の場合

エンジンを止めて冷却するまで放置してください。冷却した後は再びエンジンを始動して消灯していることを確認してください。消灯しない場合または再び点灯する場合は、そのまま使用せず点検を受けてください。

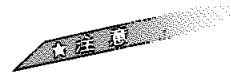
*印のついているものは巻末の装備品一覧表をご覧ください。

無断複製禁止

OKモニター*



走行中、異常が発生した場合に異常個所を知らせます。



OKモニターは仕業点検のためのものではありません。

仕業点検はエンジン・フードをあけて行なってください。

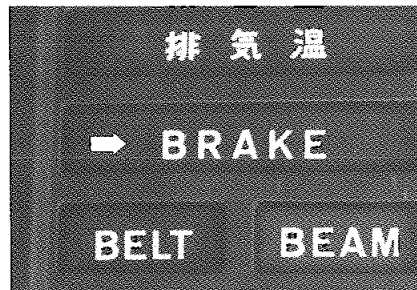
使用方法

- 1 プライマリー・ウォーニング・ランプのチェックを行ないます。
エンジン・スイッチをONにすると、OKモニターのプライマリー・ウォーニング・ランプが赤く点灯し、電球切れのチェックができます。
- 2 エンジン・スイッチONの状態では、チェック・スイッチを押すと、OKモニターの表示部に検出文字が順次表示されます。
すべての検知項目が表示されれば、ランプ類は正常です。
- 3 エンジンを始動するとプライマリー・ウォーニング・ランプは消灯し、OKモニターは作動状態となり、異常項目がある場合はプライマリー・ウォーニング・ランプが点灯し、異常項目の文字が表示されます。また、同じグループに2個以上の異常が発生した場合は優先順位が高いものが表示されます。
OKモニターは次の個所のチェックができます。(検知項目はグレードによって異なります。)

A グループ			B グループ		
順位	検知項目	不具合状況	順位	検知項目	不具合状況
1	BRAKE LIGHTS	1.ペダルを踏まないときに点灯する場合……全灯が切れたとき 2.ペダルを踏んだときに点灯する場合……1灯以上が切れたとき 3.ストップ・ヒューズが切れたとき	1	LINING WEAR (LG Touring GRANDE車のみ)	前輪の内側の2枚のうちいずれかのディスク・ブレーキ・パッドの厚さが、使用限度以下になったとき
2	REAR LIGHTS	1.テール・ランプ、ナンバー・プレート・ランプ点灯時1灯以上切れたとき 2.テール・ヒューズが切れたとき	2	RADIATOR (LG車以上)	ラジエーター・リザーバー・タンク内の冷却水が0.4ℓ以下になったとき
3	BATTERY	バッテリー電解液がバッテリーのLOWER LEVEL以下に減少したとき	3	W-WASHER (LG車以上)	ウインドウウォッシャー液が0.4ℓ以下になったとき

*印のついているものは巻末の装備品一覧表をご覧ください。

⑬ブレーキ・ウォーニング・ランプ

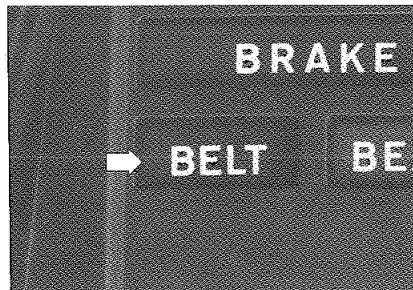


エンジン・スイッチがONのとき、パーキング・ブレーキ・レバーを引くと点灯し、もどすと消えます。

レバーをもどしても消灯しないとき、また走行中点灯したときは、以下の不具合が考えられます。

1. ブレーキ・フルードの漏れ、不足
2. 油圧系統の故障 (GRANDE車)
3. ESCの故障 (ESC付き車)
4. ブースター用バキュームの異常 (ディーゼル車)

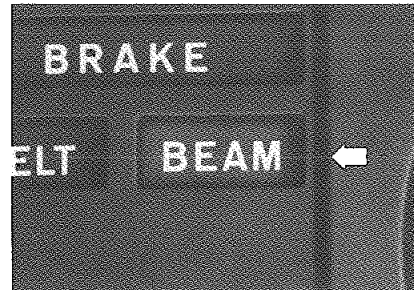
⑭シート・ベルト装着奨励灯



シート・ベルトの着用を奨励するランプです。

パーキング・ブレーキ・レバーを引いた状態でエンジン・スイッチをONにすると点灯し、パーキング・ブレーキ・レバーをもどすと消灯します。

⑮ハイ・ビーム・インジケーター・ランプ



ヘッドランプがハイ・ビーム(上向き)のとき点灯します。

⑯ターン・シグナル・インジケーター・ランプ (方向指示灯)

ターン・シグナル・レバーの操作により、ランプが点滅して右折、左折を示します。

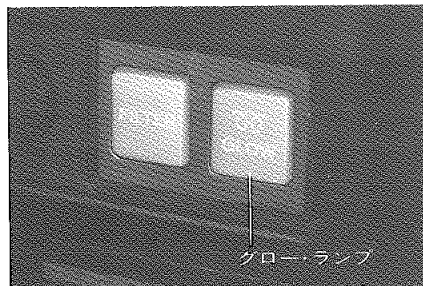
点滅が異常に早くなるときは、電球切れが考えられます。

⑰時計*

使用方法は37ページの「室内装備の使い方」の項目を参照してください。

19 グロー・ランプ

ディーゼル車



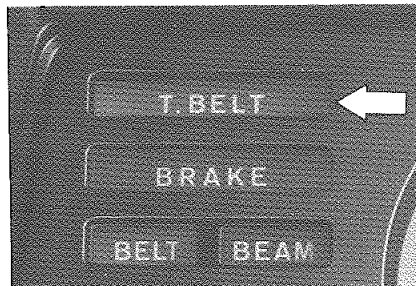
グロー・ランプ

エンジン・スイッチをONにしたとき点灯し、グロー・プラグの予熱状態を表示します。予熱が完了すると消灯します。

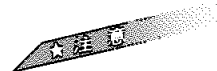
20ページの「エンジン始動」の項目を参照してください。

20 タイミング・ベルト交換警告灯

ディーゼル車



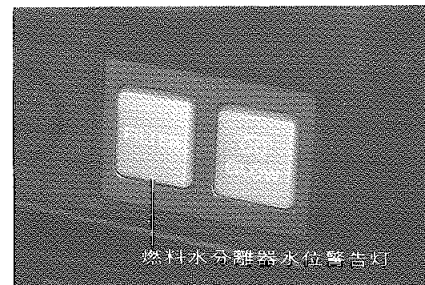
1. エンジン・スイッチがONのとき点灯し、始動すると消灯します。点灯しないときは、電球切れなどが考えられます。
2. 10万km走行後点灯します。



点灯したまま走行すると、タイミング・ベルトが切れてエンジンが損傷するおそれがありますので、トヨタ・サービス工場で交換してください。

21 燃料水分離器水位警告灯

ディーゼル車



燃料水分離器水位警告灯

1. エンジン・スイッチがONのとき点灯し、始動すると消灯します。点灯しないときは、電球切れなどが考えられます。
2. 燃料水分離器内に規定以上の水がたまると点灯します。



点灯したまま走行を続けると噴射ポンプが焼き付きエンジンが停止するおそれがあります。ランプが点灯したらただちに排水してください。

91ページの「燃料水分離器の排水方法」の項目を参照してください。

